

授業科目名 (ナンバリングコード)	アスレッククトレーナー論 (131B2-1303)		授業形態	講義		授業科目区分		専門科目 (応用科目)				
担当教員名	廣津 匡隆・藤田 英二					補助担当者名						
単位数	2 単位		履修年次	3年次		受け入れ人数		100名程度				
授業の概要	一般的なりハビリテーション医科学の解説とともに、アスレッククトレーナーの役割、対象となる各種疾患の病態について論説する。本授業では、スポーツ外傷・障害の部位および疾患別リハビリテーションと、主な実践者であるアスレッククトレーナーのスポーツ現場での役割や活動に必要な基礎知識について講義を進める。これにより、実際にアスレッククトレーナーのスポーツ現場での役割に関する知識が身につき、将来この分野での就業などを希望する学生への一助となることを目指す。この授業は、アスレッククトレーナーについての学習を通じて、本学の教育目標における「スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する知識を活用できるような能力」を身に付ける科目である。											
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法								
	D P で 目指す 資質・ 能力	指導者基礎力、科学的支援力、専門的な知識・教養 (コミュニケーション力、一般教養・倫理)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %			
			授業	テスト	レポート	発表						
		■認知的領域	アスレッククトレーナーが行うリコンディショニングの概念、対象となる各種疾患の病態について理解できる。これらを知ること、スポーツ外傷・障害に対する新たな解決方法を提案できるよう、課題を整理することができる。		○	○						60
		■情意的領域	スポーツ外傷・障害後のトレーニング計画の具体的な立案方法について理解するとともに、当該分野への興味・関心を提供し、主体的に勉学することができる。	○								40
□技能的領域												
成績評価の基準	授業レポート（その他の課題など）が提出されているという条件で、授業態度（意欲）、小テストならびに提出されたレポート内容などの各得点を合計し、60点以上のものを合格とする。											
テキスト、教材 参 考 書	参考書：『公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト（①アスレティックトレーナーの役割、③スポーツ外傷・障害の基礎知識、⑤検査・測定と評価、⑦アスレティックリハビリテーション）』（公益財団法人日本スポーツ協会）											
履修条件・ 関連科目	1年次生の受講は認めない。救急処置論・実習を履修していることが好ましい。			備考(教員メッセージ含む)		テキストや配付資料に沿って授業を行うので、準備をし、予習・復習をすること。特に真面目な受講態度を重視する。						
オフィス・アワー	廣津：水曜日 10時30分～11時30分 研究棟3階 304研究室（要予約）、藤田：メールにて相談を（fujita@nifs-k.ac.jp）											
授業計画												
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)						
1	藤田 英二	オリエンテーション										
2	〃	スポーツ現場におけるアスレッククトレーナーの歴史と日本の現状				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
3	〃	スポーツ現場におけるアスレッククトレーナーの役割				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
4	〃	スポーツ現場におけるアスレッククトレーナーの倫理				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
5	〃	リコンディショニング総論 1				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
6	〃	リコンディショニング総論 2				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
7	〃	リコンディショニング総論 3				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
8	〃	アスレッククトレーナーが行う測定と評価 1				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
9	〃	アスレッククトレーナーが行う測定と評価 2				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
10	〃	アスレッククトレーナーが知っておくべきアンチ・ドーピングについて				WebClassにて配付した資料で予習・復習を行っておく。（1時間）						
11	廣津 匡隆	スポーツ外傷・障害の基礎知識				総論・基礎知識についての資料を読む。（1時間）						
12	〃	部位・疾患別リハビリテーション：体幹・脊椎				リハビリテーション（体幹・脊椎）についての資料を読む。（1時間）						
13	〃	部位・疾患別リハビリテーション：上肢				リハビリテーション（上肢）についての資料を読む。（1時間）						
14	〃	部位・疾患別リハビリテーション：股関節・大腿・膝				リハビリテーション（股関節・大腿・膝）についての資料を読む。（1時間）						
15	〃	部位・疾患別リハビリテーション：下腿・足				リハビリテーション（下腿・足）についての資料を読む。アスレッククトレーナー論に関するレポートを作成し提出する。（2時間）						